



RI会長 カルヤン・パネルジー

第2790地区ガバナー

山田 修平

第5分区ガバナー補佐

釜田 英之

第5分区幹事

池田 哲夫

第2790地区地区委員

広報・IT委員会

勝浦RC 関 一憲

クラブ研修委員会

勝浦RC 齋藤 豊久

クラブ社会奉仕委員会

鋸南RC 三橋 美子

R財団寄付金小委員会

鴨川RC 伊藤 正人

勝浦ロータリークラブ

会長 関 正己
幹事 漆原 摂子

クラブ会報委員長

渡邊 昌俊

副委員長

齋藤 麻美子

委員

石井 美香子

渡邊 ヒロ子

10月21日(金)のプログラム

・会員卓話

渡邊ヒロ子君

ゲスト卓話

大場洋平様(国際武道大学生)

10月の例会予定

職業奉仕月間、米山月間

・10月28日(ゲスト卓話)

鴨川RC 羽鳥幹事

11月の例会予定

・11月4日振替 11月6日地区大会

・11月11日(ゲスト卓話)

・11月18日(ゲスト卓話)

・11月25日(ゲスト卓話)

会長挨拶 関正己会長



10月17日(月)勝浦ブルーベリーヒルに於いて情報研究会が開催されました。ガバナー補佐輩出クラブであります事から勝浦に於いて行われたわけですが、リーダーに地区ロータリー財団委員会委員長 河原勝壽氏(佐原ロータリークラブ)、サブリーダーに伊藤正人氏(鴨川ロータリークラブ)をお招きいたしました。

基調講演の後、勝浦からは渡辺ヒロコさんが筆頭に質問し、その後5クラブがそれぞれ質問し、活発な情報委員会を終了することが出来ました。のちの懇親会は期待通りの美味しい料理が出され、皆さん大満足しながら親睦を深め、有意義な会にて終了出来た事をご報告いたします。

5分区の勉強会で50名ほどの小さな会合ではありましたが、IMのりハーサルをしている様な思いでした。会長、幹事はクラブの司令塔であり広告塔でありますのであまり食べている時間はありませんでしたが、各クラブの会長幹事並びに会員様方に対してはより深い親睦が果たせたのではないかな、と思っています。

そして少し掘り下げて考えますと、すでにIMそして50周年行事の序曲は始まっていると考えています。このイベントが成功しますよう会員の皆様方が一致団結して今から取り組まなければと考えます。

このこととは別に、11月6日は第2790地区の一大イベント(地区大会)です、ロータリーを知るうえでも、(経験の無い会員は特に)是非多くの会員の皆様の出席を希望いたします。

幹事報告 漆原摂子幹事

1. 鋸南RC創立45周年記念式典 12月4日(日) 13:00登録、

13:30点鐘 登録料は1名1万円、但し本人負担は5千円

多くの会員の出席をお願いします。

2. 鋸南RC 例会変更のお知らせ

11月17日(金)の例会は、会場を「第3ばんや」へ変更。

3. 2011-12年度活動計画書の訂正表を配布します、間違いのあった

方々にはご迷惑をおかけ致しました、お詫び申し上げます。

ニコニコBOX

結婚記念日

鈴木亨君



10月20日をもって83歳となりました。ロータリーの友に書いてありますが、1920年10月20日に東京ロータリークラブが初めてできて、そういう縁で私もまだやめないで皆さんにご厄介になりたいと思います。死ぬまで元気ですから、よろしくをお願いします。

自主申告

古川範男君



仏教の世界でお布施という言葉があります。お布施というお金というイメージがあると思いますが、実は色々な形があります。ありがたい言葉をかける事、自分が何かを勉強して、これだ！と思った事を他の人に教えてあげる事、これもお布施です。今回3.11の地震の際、私の知人にドイツと非常に関係の深い方がいて、何か役に立つ事はできないだろうかという相談を受け、文集を出したらという話をしました。これをまとめた人が、英語かドイツ語の翻訳をつけるという条件で原稿を受け取るという話だったのです。困ったなと思ひまして、日本文は2、3時間で書いたのですけれども翻訳については1週間以上もかかりました。できあがったものを自分で見ていると恥ずかしい限りで、はっきり言って中学生レベルです。ぜひ英語は読まないで、日本語の方だけ読んでいただいて、尚且つ座右の書と言うのはおこがましいのですがどうか本棚の片隅にでも置いていただいて、何かの折りに思いだしていただければと思いますので、どうぞよろしくをお願いします。

関一憲君



私は車屋ですが、いま衰退産業でピンチです。その中で、2代目3代目として、少しでも働いてくれている社員さん・メカニックが誇りを持って仕事をできるようにして、「車屋未来プロジェクト」を7月16日から有志で始めました。半年間の活動がスタートしまして、どのような活動になるかはまだわかりませんが、まず同郷の仲間とともに良い仕事感というのをみんなに共有したいと思って活動を始めた事をご報告いたします。

もう一つが、2週か3週間前に配布されたガバナーマンズリーターの34ページにRI表彰があり、昨年度の会長さん、理事、委員長の方が一生懸命やっただいて、出していただいたレポートをさらに加工してガバナー事務所の方に提出させていただきました。そしたらなんと、RI会長賞のところに掲載されました。今度の地区大会で表彰のようです。皆さんにいろいろやっていただき本当に感謝申し上げます。

釜田英之君

17日に無事情報研究会を終えることができました。本当にありがとうございました。

卓話

渡邊ヒロ子君

職業奉仕月間という事でいろいろ考えたのですが、私はもともと学習塾をやっているという事と、今回新世代育成委員長という大役をいただいたという事で、今の中高生くらいの子供達に何を伝えたいかと考えた時に、今の子は斜にかまえた時横目使ってるのがかっこいいとか、何か勘違いしている子供結構多いのです。真正面を向いて一生懸命生きてる姿、何かに向かって目的・意識を持って頑張る姿はかっこいいというのを、子供達に伝えられたらと思いました。

そのためには、すごく近い世代で大学生とか、そういう人達の何か活動をしている姿、一生懸命頑張っている姿を見せたいと思い、知り合えたらなと思っていましたところ、武道大学に勤めている弟の方から「国際武道大学の3年生で本当に良い子が居るんだよ」と言われました。ぜひ会いたいと思い、早速アポイントをとりましてお会いしました。話を聞いてみますと、東日本大震災の支援活動もしていますし、勝浦市出身ではないのにも関わらず、勝浦市をなんとか活発にしたいという思いみたいです。すごく信念を持ってらっしゃっていて、学生にしてはすごいなととても感心してしまっただけです。3年生ですので、もうあと1年半くらいしか居ないのですが、その中で自分には何ができるか、勝浦を活発にできるかと熱く話してくれました。

大場洋平さん（国際武道大学3年生）



「武大生とはどんなイメージか」と人に聞いてみると大体は「ジャージで歩いている」とか「原付に乗っている」とかというイメージが強いと思います。確かに、学内でもジャージで原付に乗っている人は多いです。女の子でもジャージかスウェット。僕は入学してからスカートを履いた子を見た事がないくらいです。「武大生はこんな感じだよ」とイメージ付けられていることは私自身強く感じております。そんな中で、武大生とはどういった学生なのかというのを今日はお話したいと思います。

まず地域と武大生の関わりについてなんですけど、僕たちは地域のスポーツ活動にもいろんな貢献をできるように活動を続けています。まずバレーボールなんですけど、「勝浦バレーボールコミュニティ」と言っていて、地域のいろんな方々に武大生がバレーボールを指導するという活動をしています。また水泳部に関しても今年の夏に、プールの授業や救急処置授業を中心とした教

室を開きました。また、僕の知り合いの若潮高校の先生から「野球を教えて欲しい」と言われまして、僕の知り合いの野球部を紹介したところ、若潮高校は今まで一度も勝ったことがなかったそうなんですけど、その子が行って指導したら初めて勝利したという嬉しい報告も聞きました。

僕は清掃活動をやっているのですが、せっかく海のきれいな街に来たのだから、何かやりたいと思いました。初めて僕がこの地に来た時、海が少し汚れているなど感じました。当初2009年は、1人で活動していました。実際にチームとして活動を始めたのは今年の6月なのですが、僕たちの活動というのは基本的にはごみ拾いがメインです。しかし本当にやりたいのは、地域の方との交流なんです。ごみ拾いの活動をしているなかで、ただごみ拾いをしているだけじゃないとか、売名行為だとか、いろんなことを言う方もいらっしゃるのですが、こういった活動を通して地域の方と一緒にいろんな活動ができたら良いなとは思っております。

それから、武大生が何を目標しているかということなのですが、僕が気をつけていることは、空気を読める人間と言うよりも、空気を作る人間を目指すということを目指しています。いつも動いております。空気を読むことも大事ですが、その空気を読んだ後、新たな空気を作ること、これが、これからの将来を担っていく者として必要なことだと思います。

地域貢献活動を通して思ったことは、コミュニケーションの大切さです。やはり住みよい街づくりというのはお互いの信頼あつての事だと思うので、そこをいろんな形で、例えばスポーツの指導であったりとか、このようなごみ拾い活動であったりとか、そういったものを通して、皆さんとのコミュニケーションをより深めていけたらいいなと思っております。

出席報告 10月21日（金）

出席委員会 手塚 明宏 委員長

会員	出席	MU	欠席	出席率
38名	22名	8名	8名	78.95%

欠席：浅野玄航、石井美香子、内田秀実、斎藤義典、高山裕紹、西川佳璋、吉野裕子、渡辺保

【今週の一言】時間をかけてやるのがえらいのではない。同じ結果であれば、より早くすることが重要だ。だから会社のトップはそういう人を評価しなければいけない。